

大阪狭山市議会主催

議 会 報 告 会

今回いただいた
ご意見やご質問
をまとめました

平成27年11月7日に SAYAKA ホール、8日に市立コミュニティセンターで、いずれも午後2時から議会報告会を開催し、第1部に9月定例会議会の報告、第2部に市民との意見交換会を行いました。それぞれの実施状況についてご報告します。

参加の状況	全体 44人	SAYAKA 22人	コミセン 22人
担当議員	15人	井上健太郎 上谷元忠 片岡由利子 北村栄司 須田 旭 徳村 賢 山本尚生 薦田育子(欠席)	小原一浩 北 好雄 鳥山 健 西野滋胤 松井康祐 松尾 巧 丸山高廣

第1部 議会の報告

第1部の議会の報告では、9月定例会議会に提案された議案の概要と議決の結果、平成26年度(2014年度)の各会計の決算の状況について報告し、質問や要望を受けました。

質問・要望など

SAYAKA コミセン 議案第58号、個人情報保護条例の一部改正に関連するマイナンバー制度について、

- ①市民に損害が発生したら行政や議会はどのようにして責任をとろうとしているのか。また、そのような議論はされたのか。
- ②この議案については賛否両論があったとのことだが、反対された理由を聞きたい。
- ③12桁の個人番号を書かなくても今までと同じような届出や受付が可能なのか。また、会社を転職した場合、会社に出した個人番号は辞めた際に抹消してもらえるのか。

SAYAKA 国民健康保険料が近い将来、市町村から都道府県単位に一本化されると聞く。保険料はどう変わるのか。これ以上、高くないよう願っている。

コミセン 公園遊具設置事業について、市内の児童遊園において除草剤をまいたので遊ばないでと注意を受けた。子どもたちが安心して住み続けられるようにしていくためにも、対応をお願いしたい。

回答・説明など

- ①6月と9月の定例会議会でかなり議論になったことは事実です。また、セキュリティーに関して、個人データが入っているパソコンについては、管理を徹底したうえで、インターネットと接続しないとのこと。責任体制についてもしっかり取り組んでほしいと要望もしています。
- ②国民1人ひとりに12桁の個人番号がつけられ、情報が集約されます。誤って大量の個人情報が漏れるという危険があり、拙速に進めるべきではなく、セキュリティーが確立してからするべきであり、反対をしました。
- ③届出や受付については、個人番号がなくても対応できるようになっています。会社に対しても情報管理等を徹底してもらうため、罰則等が設けられています。

国民健康保険料については、大阪府で将来一元化をする方向で、現在準備中であります。
議会としては、持続可能な国民健康保険制度の確立及び財政支援について、全国市議会議長会から国に対して要望をしています。本市は、これまで一般会計から繰り入れをしながら赤字を出さずに運営してきましたが、大阪府で一元化された場合、どのようになるかは現時点では微妙です。

担当部署に確認をしたところ、児童遊園は地区が管理を行っており、除草については、市から除草剤を使用しないようお願いをしているとのことでした。これらについて、いろいろなルールをもう一度再確認するように伝えさせていただきます。

大阪狭山市議会

検索

◆◆大阪狭山市議会ホームページ◆◆

<http://www.gikai-web.com/osakasayama/index.html>

※紙面の関係上、質疑内容は要約し、また、その一部を省略させていただいています。詳しくは、議会事務局(366-0011)へお問い合わせいただくか、議会ホームページをご覧ください。

第2部 市民との意見交換会

第2部の市民との意見交換会では、「魅力あるまちづくりについて」をテーマとしつつ、自由に意見を述べていただき、活発な意見交換が行われました。



意見・要望など

回答・説明など

SAYAKA 小学校の夏季の学童の申し込みが、締め切り前に定員一杯となり、受け入れてもらえなかった。市の財源は、働く若者の世代の税金で賄われており、安心して働けるまちでなければ現役の若い世代の人口も増えなく、魅力がない。現役世代に手厚い、明るい大阪狭山市をつくっていただきたい。

A 子ども・子育て支援新制度がスタートし、子どもの人数に対しての基準が全て法律で決められていますので、この仕組みはきちんと市民に説明をしてほしいと伝えています。

また、「さやま元気っ推進事業」があります。ボランティアの方が中心になって、子どもの放課後の居場所をつくるということにも取り組んでいます。若干、放課後児童会とは違う活動ですが、これを充実させることで、それぞれのライフスタイルに合った形で子どもたちに居場所をつくれたらと考えています。

SAYAKA テーマである「魅力あるまちづくり」に関連して、歩道に1メートル近い草が生えていたり、横断歩道の白線が消えている箇所があったりしている。もう少しきめ細かいところに気を付けてほしいと思う。議会として高度な議論も大事だが、身近なところから気を付けていくという心構えをお願いしておきたい。

魅力あるまちづくりという観点で、きめ細かな対策は必要であり、このようなご意見を住民の皆さんからどんどん出していただくことが大事であると思います。

SAYAKA 交差点や通学路で、朝夕見守ってくれているボランティアの見守り隊のモチベーションを維持向上させるための何らかの応援策をお願いしたい。

ボランティア全体として、高齢化してきている事実もありますので、議会としても取り上げさせていただきます。

コミセン 新規の警察署とまでは言わないが、せめて黒山警察署の分署で構わないので、市内に誘致してほしい。



大阪狭山市に警察署の分署もしくは派出所を多くつくってほしいという願いは同じです。議会としてこれまで何度も働きかけを行っていますが、難しい課題だと思っています。大阪府が財政難を理由にするようでしたら、市がお金を出してでもお願いしたいということまで伝えましたが、結局、要請には応えていただけませんでした。

犯罪や交通事故の件数、人の流れなどを総合的に判断したうえで、条件を満たしていないとのことでした。しかし、市内でも色々な事件が起きていますので、当然、働きかけはこれからも継続していきます。

コミセン 市の社会福祉協議会の事務所について、地区会館や自治会館よりも古く、暗い感じであり、働いている職員もかわいそうである。計画を立てて今後の対応をお願いしたい。



社会福祉協議会は、もともと市役所の中にもありましたが、福祉の観点から、現在の場所である福祉センターの横になりました。

本市と河内長野市がプレハブ住宅ですが、他は福祉センターや福祉会館の中に入っています。

新築については難しいと考えますが、現在、南館と分かれて行っている事業を一体化することによって、相乗効果を生めるよう検討し、市当局にも相談していきたくと思っています。

コミセン 狭山駅、大阪狭山市駅に駅員が配置されていないので、何とかしてほしい。市内を歩くために市外からお客さんが来られた際、駅で誰にも相談できなく困ったとのこと。狭山池築造1400年に当たり、駅に誰もいなければ市内を案内する人もいない。南海電鉄に相談するなど、市が何らかの対応をすべきである。

狭山駅と大阪狭山市駅の無人化については、電鉄側が効率化を図っているためであると思われるが、議会としては、安全性を優先すべきであると考えています。

人の配置については、狭山池築造1400年の貴重な年を契機に、シルバー人材センターや一般市民を活用したらどうかという提案もしてきました。今後も引き続き要望していきます。

コミセン 介護保険に関連して、地域包括支援センターは、市内に1箇所しかない。少なくとも中学校区レベルの範囲でつくってほしい。歩いて10分程度で行けるところでないと、高齢者はなかなか行きにくい。出張所のような形式であってもいいとは思いますが、是非、充実させる観点からお願いしたい。

地域包括支援センターについては、実際にありがたさを感じているところですが、地域包括支援センターへ行って相談すると、丁寧に相談ののってくれます。

この件につきましては、多くの議員が課題としていっていますので、今後、動きがあれば、議会から報告できると考えています。

コミセン 子どもの就学援助について、就学援助費が実際に支給されるのは9月である。新たな物を購入する時期である入学のときや新学期などに間に合うよう、支給を早めてほしいと思う。

9月定例会月議会の中の一般質問で取り上げましたが、執行機関も考えていくとの答弁でありました。各議員が、それぞれ問題意識を持っていますので、今後も議論していきたいと思います。

SAYAKA **その他の** ◆ある地域の木に鳥が多く集まり、ふんが落ちるとの依頼により、枝を払ったとのこと。ただ単に枝を切るだけでなく、緑を残すためのアイデアを出してほしい。◆狭山池の世界遺産登録に関して、それぞれ議員の意見を聞きたい。◆狭山池と深いつながりのある、考古学の世界で文化勲章を初めて受賞された末永雅雄博士を狭山池築造1400年記念事業に何かの形で加えてほしい。◆子どもの貧困対策に関して、環境整備や医療費助成の一部負担がないようにするなどを実現してほしい。◆幼稚園と保育所の統廃合について、全体像として今後どうなるのか示してほしい。こども園ができ、幼稚園が閉鎖されていくという感じがしてならない。◆産業まつりに自衛隊の車両が展示されていたが、なぜ、自衛隊が協力しないといけなのか。◆住んでいる地区の課題として自治会退会率の急進がある。過去の地区単位での会員率データを年度別、地区別にグラフ化し、全体の動向を可視化させるなどの新手法を用いて対処方を全議員も真剣に議論するべき。◆ICT時代に対応する可能なスタイルの議会情報の発信への改善を期待したい。◆都市計画道路について、計画そのものが甘過ぎるように感じる。◆陶器山とあまの街道はウォーキング等で愛されているが、森そのものにも目を向けてほしい。◆狭山池公園改修工事について、工夫して工事をしてほしい。など

